

板橋区立男女平等推進センター
スクエア・I（あい）

令和2年度
(2020年度)

事業報告書

東京都板橋区
令和3年(2021年)10月



目 次

令和2年度（2020年度）事業報告書

1	施設概要／施設案内	1
2	事業実施状況	
(1)	令和2年度（2020年度）講座・講演会	5
(2)	令和2年度（2020年度）発行物	11
(3)	令和2年度（2020年度）その他啓発事業	12

1 施設概要／施設案内

施設概要

令和3年（2021年）4月現在

設置目的

男女平等参画社会の形成に関し、区民活動の支援、相談、情報収集等の男女平等参画施策を推進する拠点施設として設置。

名称

板橋区立男女平等推進センター

愛称

スクエア・I（あい）

※ 開館から10周年にあたる平成21年（2009年）3月に公募により決定。

「たくさんの色々な人たちが集まる場（スクエア）を板橋（I）に作っていこう」という思いが込められている。また、英語のIには、「私」や「アイデンティティ」、「愛する」の意味合いも含んでおり、老若男女誰もが集い、主体的に学習できる場所であることを表している。



開設年月日

平成11年（1999年）10月1日

所在地

情報資料コーナー・団体交流室

〒173-0015 板橋区栄町36-1 グリーンホール7階

（東武東上線「大山駅」北口下車徒歩5分、都営三田線「板橋区役所前駅」A3出口下車徒歩5分）

相談室

※令和3年（2021年）10月現在、区役所本庁舎内仮移転中

〒173-0014 板橋区大山東町32-15 板橋区保健所5階

（東武東上線「大山駅」北口下車徒歩8分、都営三田線「板橋区役所前駅」A3出口下車徒歩3分）

連絡先

情報資料コーナー・団体交流室

電話 03-3579-2790

相談室

電話 03-3579-2188

ホームページ

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/tetsuduki/jinken/danjo/square/1002339.html>

開館時間

情報資料コーナー・団体交流室

9:00~20:00

(休館日: 年末年始、施設点検日等)

相談室

9:00~17:00

(休館日: 第2土曜日以外の土曜・日曜・祝日、年末年始)

施設規模及び内容

施設総面積 約 129㎡

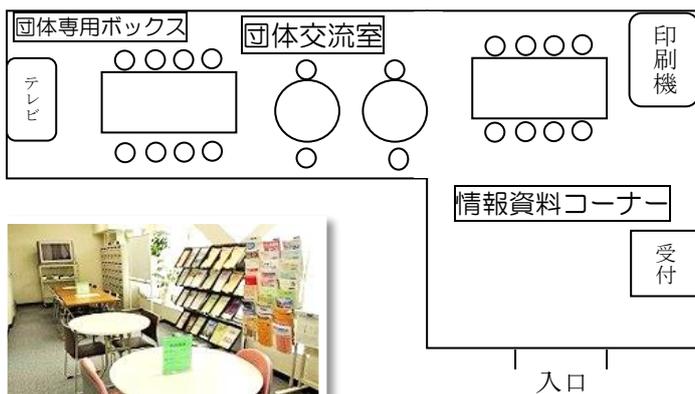
内訳: 情報資料コーナー・団体交流室
相談室

約 71㎡

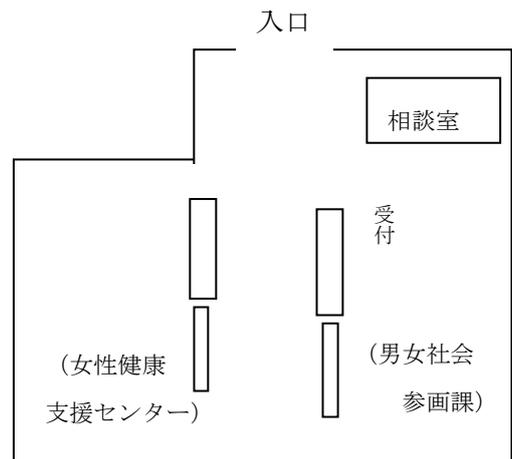
約 58㎡

(※令和3年(2021年)10月現在、相談室・男女社会参画課は区役所本庁舎内仮移転中)

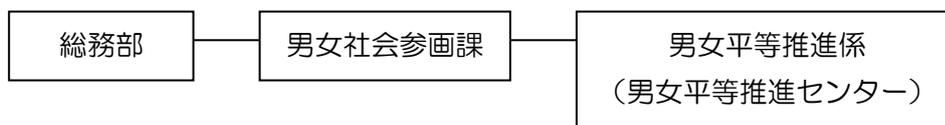
【情報資料コーナー・団体交流室】



【相談室】



組織



施設案内

情報資料コーナー

男女平等参画に関する図書やDVD等が揃っており、閲覧や貸出（一人あたり5冊まで、2週間）を行っている。

また、国や大学などが発行する資料や他の自治体などの情報（チラシや情報誌など）の収集及び提供を行い、区民や団体が様々な活動をするための支援を行っている。

【所蔵資料】（令和3年(2021年)4月1日現在）

【令和2年度(2020年度) 利用人数及び図書貸出冊数実績】

書籍	資料	ビデオ・DVD	情報資料コーナー 利用人数 (前年度比)	図書貸出（前年度比）		
				新規登録	貸出人数	貸出冊数
2,731冊	1,020冊	115本	1,081人 (-1,265人)	22人 (-14人)	136人 (-95人)	337冊 (-203冊)
3,751冊						

団体交流室

情報資料などの閲覧や、男女平等参画に関する活動・交流の場として利用できるフリースペース。男女平等推進センターの登録団体が使用する団体専用ボックスや優先で利用できるテーブル等が設置されている。

(1) 男女平等推進センター団体登録要件

- ・「板橋区男女平等参画基本条例」の理念に賛同できる団体であること
- ・構成員は5名以上で、男女平等推進に関する学習や活動を行っていること
- ・構成員の半数以上が区内在住・在勤・在学者であること
- ・団体としての規約などが整備され、活動計画を有していること
- ・各団体代表者は登録団体連絡会（年数回開催）に出席し、男女平等参画推進に関する区主催事業及び登録団体主催事業に協力・参加できること ※営利目的や政治・宗教活動には利用できない。

(2) 登録団体のメリット

- ・団体交流室に設置された団体専用ボックスが利用できる。
- ・男女平等推進センターに設置されている印刷機を利用できる。（用紙は各自で持参）
- ・グリーンホール5階の501会議室と502会議室を一般料金の3割減額で利用することができる。

(3) 登録団体数

27団体（令和3年3月31日現在）

(4) 登録団体連絡会

年3回、男女平等参画推進行政に関して情報を提供するとともに、団体のネットワークづくりに資することを目的に開催している。

相談室

家庭や地域での人間関係、職場や学校でのセクシャル・ハラスメント、配偶者や恋人からの暴力などの相談を行う。

また、女性が健康について相談できる「女性健康支援センター」と連携し、「女性のための相談窓口」としても機能している。

(1) 相談時間

総合相談

月曜～金曜日及び第2土曜日の9:00～17:00 ※面談は予約制 土曜は電話のみ

女性のための働き方サポートとフェミニスト相談

第2・4・5の水曜日及び第2土曜日の10:00～16:00 ※面談は予約制

DV専門相談

月曜及び木曜日の10:00～17:00

第2土曜日の10:00～16:00 ※面談は予約制

(2) 令和2年度（2020年度）相談件数

【総合相談】

相談内容	相談件数
自分自身の問題	740件
家族・親族関係	14件
子ども関係	35件
人間関係	51件
DV	395件
職場・仕事関係	18件
セクハラ	1件
その他	60件
計	1,314件
内 子育てママの個別カウンセリング	(再掲)34件
内 性的マイノリティに関する相談	(再掲)6件

【女性のための働き方サポートとフェミニスト相談】

相談内容	相談件数
働き方サポート	4件
自分自身の問題	27件
家族・親族関係	0件
子ども関係	0件
人間関係	2件
DV	0件
その他	0件
計	33件

【DV専門相談】

相談件数
142件

2 事業実施状況

令和2年度(2020年度) 講座・講演会

保 一時保育あり

いたばし男女平等フォーラム

前身である「女性のつどい」から数えて30年以上にわたり実施している。毎回、公募区民による運営メンバーと協働で企画・運営を行い、男女平等参画意識の普及・啓発を図っている。

第21回目の開催となった今回は、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年実施している各種催しは実施せず、Web講演のみの実施となった。

配信期間	内 容	動画再生回数
10月25日(日) ～ 11月24日(火)	Web講演「写真で伝える紛争地・被災地からの声 －誰も置き去りにしないために－」 ※板橋区公式Youtubeチャンネルにて公開	450回

* 講演内容

フォトジャーナリストの安田菜津紀さんのWeb講演「写真で伝える紛争地・被災地からの声－誰も置き去りにしないために－」を開催しました。

講演のなかで、「誰も置き去りにしない」ためには、紛争や災害・感染症など、まずは困難な状況にある人々に関心を持ち、自分ができることは何なのか、考えながら生活することが大切なのだということを教えてもらいました。また、紛争地帯では女性や子どもの声が特に抑圧されやすく、人身売買や性的搾取の被害に遭う場合もあるとのお話から、改めて男女平等意識・人権意識の大切さを認識するきっかけとなりました。

I (あい) サロン

※ 子ども同伴可

毎月、協力団体とテーマを設定し、参加者同士で気軽におしゃべりをする「仲間づくりの場」として実施。少人数でおしゃべりする中で、お互いの悩みや経験等を共有することで、男女共同参画の意識を持つきっかけだけではなく、地域のつながりも生まれている。

実施日	協力団体(略称)	テ ー マ	参加者数
7月7日(火)	NPO法人ワンダフルキッズ	近頃の子どものことを語ろう!	7人
9月1日(火)	いたばしアイカレッジ・ネット	この秋、あなたは何をしますか?	8人
11月10日(火)	男女平等12人会	ポテサラ論争! あなたはどう思いますか?	11人
12月1日(火)	新日本婦人の会板橋支部	特別定額給付金と世帯主	5人

実施日	協力団体（略称）	テ ー マ	参加者数
3月2日（火）	WakuWakuサロン	簡単！可愛く飾れる春色オーナメントづくり	5人

※会場：グリーンホール 504会議室 14:00～16:00

男女平等参画セミナー

保

男性向け講座やDV防止セミナー等、男女共同参画に係る具体的なテーマのもと、セミナーを実施。近年は男性向け講座とDV防止セミナーを主に実施している。

実施日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
10月25日（日）	オンライン （Webex）	「今日から頼れるパパになる ～知っておきたい産後の“リアル”～」	渡邊 大地 （（株）アイナロハ代表 取締役）	25人
11月26日（木） 19:00～21:00	人材育成センター	「あなたの隣のLGBT」	星 賢人 （（株）JobRainbow 代表）	28人
2月27日（土） 14:00～16:00	グリーンホール	「親子で学ぶ性のおはなし～ 赤ちゃんはどこから？って 聞かれたら～」	土屋 麻由美 （麻の実助産所 助産師）	52人
3月20日（土・祝） 14:00～16:00	オンライン （Webex）	「ゼロから学ぶ“多様性”の 防災」	五十嵐 ゆかり （聖路加国際大学看護学研 究科ウィメンズヘルス・助 産学教授）	17人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6月の講座を中止した。

区民協働企画講座

保

区と団体が協働で講座等を実施。団体が自らの活動で身に着けたスキルや知識を活かした講座は、男女平等参画に関する情報を区民に効果的に提供している。

また、団体の育成を図ることで、男女平等参画の啓発をより多くの区民に向けて効率的に展開することが期待できる。

※毎年度団体を公募し、審査を経て3団体に決定。

実施日	場所・団体	テ ー マ	講 師	参加者数
10月31日（土） 10:00～11:30	グリーンホール 成増まちの学校	エシカル消費って何？	柿野 成美 （公益財団法人消費者教育 支援センター専務理事/主席 主任研究員）	23人

実施日	場所・団体	テ ー マ	講 師	参加者数
12月20日(日) 14:00～16:00	文化会館大会議室 男女平等12人会	コロナ拡大から見えてきたもの&これから	藤田 孝典 (生存のためのコロナ対策ネットワーク共同代表ほか)	35人
2月20日(土)～ 3月31日(水) (配信期間)	板橋区公式YouTubeチャンネルにて公開 新日本婦人の会・板橋支部	わたしが大切!あなたが大切!～ジェンダー・ギャップ指数121位の日本で～	竹信 三恵子 (ジャーナリスト)	動画再生回数 501回

広報活動

- ・区報である「広報いたばし」に、男女平等参画に関する意識啓発の記事を掲載
- ・区役所本庁舎内の音声付き電子掲示板で来庁者に向けて男女共同参画週間をPR
- ・本庁舎において、男女平等参画に関連するパネル等を展示

男女平等推進センター登録団体による様々な企画講座

内閣府が提唱する6月23日～29日の「男女共同参画週間」に合わせ、男女平等推進センター登録団体主催による様々な啓発活動を実施しているが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

就労関連講座

結婚・育児などで退職した後、もう一度自分らしく働きたいと考える女性や、起業を目指す女性を支援するために、就職活動・起業に必要なビジネススキルの習得や準備・心構えを学ぶための講座を、庁内関係所管課等と共催している。

女性のための再就職支援セミナー（板橋区産業振興課・ハローワーク池袋との共催事業）

保

女性が子育てと両立しながら働くコツ、ライフプランやキャリアデザイン、就職活動等を学んでいくセミナー。平成29年度より産業振興課・ハローワーク池袋との三者共催事業として実施。（全3回）

実施日	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
第1回 7月3日(金) 第2回 7月7日(火) 第3回 7月14日(火) いずれも 10:00～ 11:30	グリーンホール	第1回 「扶養の範囲?フルタイム?働き方で変わる我が家の収入」 第2回 「正社員?パート?私に合った働きかた」 第3回 「再就職に向けて、今できることを始めてみましょう!」	第1回・第2回 鈴木 茂美 (キャリア&マネーデザイン室) 第3回 高原 多嘉子(ハローワーク池袋マザーズコーナー)	第1回 5人 第2回 4人 第3回 2人

女性の起業家入門セミナー（板橋区産業振興課・企業活性化センターとの共催事業）

保

起業を考えているが具体的にどうしたらいいかわからない、起業仲間が欲しい、という女性に向けた講座。起業のノウハウや板橋区で受けられる支援、実際に起業した女性の体験談等を実施。

実施日	場所	テーマ	講師	参加者数
第1回 9月26日(土) 第2回 10月3日(土) いずれも 9:30~11:30	グリーン ホール	起業のい・ろ・はを知ろう！ 地域で起業した先輩女性に学ぼう！ ・起業の基本講座 ・ミニセミナー・相談会など	・中嶋修 （企業活性化センター所長） ・菊池強史 （企業活性化センター専門員） ・八木ゆかり （(株)一度の人生 代表） ・今野照子 （カフェ8月のライオンオーナー）	第1回 19人 第2回 14人

女性再就職支援セミナー（東京しごとセンターとの共催事業）

保

結婚・出産等で離職した女性を対象に再就職にあたってのノウハウや具体的な仕事探しのポイント等を学ぶセミナー。希望者にはセミナー終了後キャリアカウンセラーによる個別相談会を実施。

実施日	場所	テーマ	講師	参加者数
1月18日(月) 10:00~12:00	グリーンホール	生き生きと働きたい！これからの私の育て方	錦戸 かおり (女性しごと応援テラス)	24人

多様な働き方セミナー（東京都労働相談情報センター池袋事務所との共催事業）

企業経営者、使用者、人事担当者等を対象としたセミナー。柔軟で多様な働き方を推進し、女性が働きやすい職場づくりを促進すると同時に企業の生産性の向上につなげる。

実施日	場所	テーマ	講師	参加者数
1月28日(木) 14:30~16:30	グリーンホール	ウィズコロナ/アフターコロナ時代に企業に求められる新制度への対応	佐佐木 由美子 (社会保険労務士)	37人

いたばしI (あい)カレッジ

平成8年に女性リーダーの育成と活用を目的に開講。テーマや受講対象者、時間帯をそれぞれで設定したうえで、具体的な講座内容を企画している。

子育てママの未来計画

出産・育児等で一度社会を離れて孤立し、社会復帰への一歩が踏み出せない女性に対し、自己肯定感を高め、社会復帰に向けて前向きになるための支援事業として、東京家政大学・北区と共催で平成29年度から実施している。（実施会場はいずれも東京家政大学板橋キャンパス）

実施日	場所	テーマ	講師	参加者数
レジリエンス編 第1回 11月27日（金）	オンライン (Zoom)	レジリエンス編 (忙しい毎日の中でも自分らしくいるために)	並木有希 (東京家政大学女性 未来研究所副所長・ 人文学部准教授)	レジリエン ス編 延べ53人
第2回 12月4日（金）				
家政学編 第1回 12月11日（金）		家政学入門編 (子どもがいる毎日を充実 したものにするために)	平野順子 (東京家政大学短期 大学部保育課准教 授)	家政学編 延べ49人
第2回 12月18日（金）				

※いずれも13:00~14:30

いたばしI (あい)カレッジ女性版後期

子育て中の女性を対象に、自己肯定感を高め、夫と対等なパートナーシップを築き自分の気持ちを上手に伝えるコミュニケーションスキルを身につける講座を実施した。（3回連続講座）

実施日	場所	テーマ	講師	参加者数
2月4日（木） 2月18日（木） 2月25日（木）	オンライン (Zoom)	ママのためのコミュニケー ション講座～自己肯定感アッ プ・夫婦関係改善のために～	杉野 珠理 (公認心理師と精神 科医のコミュニケー ションラボ代表)	延べ74人

※いずれも10:00~11:30

※前期は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

いたばし I (あい)カレッジ男性版

「いたばしパパ月間」に合わせ、男性が家事や育児に関わる上での課題やメリットに目を向け、夫婦間や職場での円滑なコミュニケーションや意識改革について学ぶ講座を実施した。(全2回)

実施日	場所	テーマ	講師	参加者数
第1回家庭編 10月15日(木) 19:00~20:30 第2回仕事編 10月17日(土) 10:00~11:30	オンライン (Webex)	・家事・育児の行動経済学 前編 ・家事・育児の行動経済学 後編	竹内 幹 (一橋大学大学院経済 学研究科准教授)	延べ98人

いたばしパパ月間

10月を「いたばしパパ月間」と位置づけ、男性の家事・育児参画促進に関連する様々な取組・啓発を行った。

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・町会掲示板にポスター掲示 ・区内で活躍する団体等とのイベント ・インスタグラムの活用 ・男女平等参画セミナー講座(1回)、いたばしI(あい)カレッジ男性版講座(2回) ・イオン板橋ショッピングセンターでのパネル展示
------	--

ダイバーシティフェア

内閣府が定める「女性に対する暴力をなくす運動」期間(毎年11月12日~11月25日)にあわせ、ダイバーシティ&インクルージョン(多様性の受容)の推進を目指し、関連部署の取り組みを周知するパネル展やパンフレットの配布、社会問題支援の象徴のカラーリボンストラップの配布(数量限定)などを行った。

実施期間	場所	内容
11月19日(木)~ 11月27日(金)	本庁舎1階 イベントスクエア	<ul style="list-style-type: none"> ・パネルで知ろう!ダイバーシティ ・アウェアネスリボンの配布 ・多様性を身近に!LGBTセミナー(男女平等参画セミナーの一環として実施)

令和2年度(2020年度)発行物

男女平等参画推進情報誌「スクエアー・I(あい)」

編集委員を区民から公募し、区と協働で企画・取材・編集を行う。令和2年度第26号は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため区職員のみでの発行となった。特集記事は「“やらない家事”を、やってみよう」と題し、家事の総量を把握しお互いの家事基準を確認し合うなどの、家事負担軽減のためのコツについて紹介した。

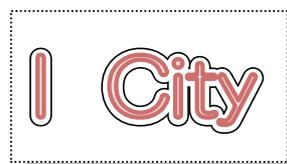
区立施設や区内の銀行、医療機関等に配布し、広く男女平等参画の啓発・普及を図っている。



発行月	発行部数	内容	編集会議
3月	5,000部	スクエアー・I(あい) 第26号 特集 「やらない家事」を、やってみよう その他 ・いたばしパパ月間の紹介 ・男女平等推進センターからのお知らせ など	※新型コロナウイルス感染症の影響により編集会議はなし

男女平等推進センター通信「I City ~あいしてい~」

男女平等推進センターが年に数回、男女平等参画に関する話題について、データなどを使ってわかりやすく発信する情報紙。



発行月	発行部数	内容
11月	1,000部	I City~あいしてい~ No.20 特集 「もしも大切な人に「介護」が必要になったら？」~仕事と介護の両立に向けて~ 50歳から定年までの時期は親の介護に伴う課題に直面する人が多い。介護離職にならないための両立に向けてのポイントを紹介した。
3月	2,000部	I City~あいしてい~ No.21 特集 「この春もっとスポーツを楽しもう！」 コロナ禍の外出自粛により運動不足になりがちとなるため、運動・スポーツに取り組むことへの意識啓発を行った。

令和2年度(2020年度) その他啓発事業

いたばしgood balance会社賞

ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、仕事と生活の両立支援や、男女がともに働きやすい職場の環境づくりに取り組む板橋区内の中小企業等を、平成24年度から「いたばしgood balance 会社賞」として表彰している。

令和2年度(2020年度)は4社が受賞し、区長室で表彰式を開催。これまでの9年間で23団体を表彰している。表彰式や、受賞企業の取組を紹介したリーフレットを配布することにより、区内事業者の意識啓発も図っている。



いたばしgood balance
ロゴマーク

2つの色は、ワーク(仕事)とライフ(生活)を表している。また、このマークには角がなく左にも右にも自由に傾くため「一人ひとりのライフステージに応じて、仕事と生活のバランス(それぞれの比率)は変化する」ことを表している。中心の笑顔は、「社員が笑顔で明るく働ける会社」を表現している。

令和2年度(2020年度) 表彰企業紹介



コアマイクロシステムズ株式会社

【代表者名】 代表取締役 高橋 晶三
【創業年月】 1992年10月
【所在地】 舟渡1-12-11
【電話番号】 03-6279-8501
【業種・事業】 コンピュータ製造・販売、コンサルティング業
【総従業員数】 21人(男性16人、女性5人)
〈令和2年(2020年)11月現在〉



イチオシ!

- ◎独自の行動予定共有アプリの開発・導入による業務効率の改善
- ◎浮間公園の水質改善や、近隣の清掃活動などの積極的な地域貢献計画
- ◎シニア人材の積極的な雇用と現役時代と変わらない活躍の場の提供



株式会社シエロ

【代表者名】 代表取締役 小林 裕
【創業年月】 2001年5月
【所在地】 赤塚新町2-3-1
【電話番号】 03-5968-5515
【業種・事業】 情報サービス業
【総従業員数】 45人(男性32人、女性13人)
〈令和2年(2020年)11月現在〉



イチオシ!

- ◎大手企業並みの在宅勤務支援による働き方の弾力化
- ◎女性管理職の積極的な登用や、ハラスメント対策委員会の設置
- ◎地域の小学校や介護施設への洗える抗菌布マスクの寄付



東京信用金庫 上板橋支店

【代表者名】 支店長 多田 直広
【創業年月】 1956年1月
【所在地】 桜川3-21-11
【電話番号】 03-3559-1491
【業種・事業】 金融業
【総従業員数】 16人(男性12人、女性4人)
〈令和2年(2020年)11月現在〉



イチオシ!

- ◎子どもが2歳まで取得できる育児休業制度と復帰者への賞与上乗せ支給
- ◎育児に関する制度などの情報提供や自己啓発の費用補助
- ◎育休復帰職員へのアンケート結果を「子育て職員の声」としてホームページで公開

受賞 森本鐵鋼産業株式会社

【代表者名】 代表取締役 森本 勝好
【創業年月】 1960年4月
【所在地】 小茂根2-22-10
【電話番号】 03-3958-3408
【業種・事業】 製鋼原料のリサイクル事業、産業廃棄物中間処理業等
【総従業員数】 18人（男性 9人、女性 9人）
＜令和2年（2020年）11月現在＞

イチオシ！

◎業務改善箱や業務改善表彰制度などを通じた常識にとらわれない改革風土の形成
◎男性の育児休業取得の推進や、育児に関する費用の補助
◎累計133名のインターンシップ生の受入や不用品の無償回収などの地域貢献

DV（デートDV）防止啓発事業



区内大学の大学祭への出展

若年層に対する「デートDV防止」の啓発を図るため、区内大学の大学祭へ出展し、パープルリボンの配布や展示を行っている。

出展は、区の男女社会参画課・健康推進課・予防対策課の3課で連携しており、デートDV防止・乳がん予防・HIV予防に関する啓発を、板橋区役所として一体的に行っている。



令和2年度（2020年度）出展大学

淑徳大学、淑徳短期大学合同の大学祭で出展（オンライン開催）

※大東文化大学、東京家政大学、帝京大学は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

「成人の日のつどい」における啓発

例年、板橋区内で開催される「成人の日のつどい」（成人式）において、DV防止啓発に関する物品（相談室のお知らせ、あぶらとり紙、パープルリボン）を配布しているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため「成人の日のつどい」が中止となった。

女性に対する暴力をなくす運動期間

毎年11月12日から11月25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ、「ダイバーシティフェア」の一環として、本庁舎1階のイベントスペースで展示を行った。

DV防止に関するパネルの展示や、パープルリボンの配布、相談室を周知するためのリーフレットやカードの配布を行い、区役所に来庁された方々に向けて啓発活動を実施した。

デートDV防止啓発出前講座

異性に対して誤った認識を持ってしまいがちな中学生に対して、デートDVについての正しい知識の重要性について理解してもらうことを目的に、出前講座を行っている。

日時：令和3年（2021年）3月8日（月）

実施場所：区立加賀中学校

実施対象：第9学年生徒

講師：東京弁護士会法教育総合センター所属弁護士

その他普及啓発事業

メディアリテラシー講座

メディアの情報を正しく理解して活用し、上手にコミュニケーションする力（メディアリテラシー）の向上のために、ネット上のさまざまなトラブルに巻き込まれることがなくなるよう注意喚起を目的に出前講座を行っている。

日時：令和3年（2021年）3月8日（月）

実施場所：区立加賀中学校

実施対象：第9学年生徒

講師：男女社会参画課職員